

## 21 現代芸術の創造発信拠点としての地位確立

### <3か年の取組方向>

- 国際芸術祭「あいちトリエンナーレ 2016」を開催するとともに、愛知芸術文化センター芸術劇場及び文化情報センターへの指定管理者制度の導入による創造・発信機能の強化を図りながら、愛知芸術文化センターにおいて、質の高い発信力のある舞台芸術公演や美術展等を開催していく。
- 文化芸術を担い、支える人づくりを進めるため、愛知芸術文化センター等での参加型プログラムの実施など、子どもが文化芸術を体験する機会を提供するほか、愛知県立芸術大学における新デザイン棟の整備や教育研究のさらなる充実、若手芸術家の活動発表の場を提供する「アーツ・チャレンジ」の開催等を通じた新進芸術家の育成支援などに取り組んでいく。
- 愛知芸術文化センターや愛知県陶磁美術館において、館内スペースを文化芸術団体などの活動の場として提供するなど、県民、NPO、ボランティア、企業等が連携・協働した多様な交流・創造を進めていく。

### <具体的な取組・施策と実施計画>

| 取組・施策              |                              | 実施計画（年度）   |                                   |                                   | 所管部局           |
|--------------------|------------------------------|--|-----------------------------------|-----------------------------------|----------------|
|                    |                              | 2014   | 2015                              | 2016                              |                |
| 芸術創造・発信機能の強化       | 国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」の継続開催       | ・2016年の開催に向けた準備  | →                                 | ・あいちトリエンナーレ 2016の開催               | 県民生活部          |
|                    | 愛知芸術文化センターでの質の高い舞台芸術や美術展等の開催 | ・芸術劇場・文化情報センターへの指定管理者制度の導入による創造・発信機能の強化、利用者サービス向上<br>・オペラ、クラシックコンサート、演劇等の公演の実施<br>・県美術館における企画展等の開催               | →<br>愛知芸術文化センター<br>入場者数：年間 200 万人 | →<br>・あいちトリエンナーレ 2016 との連携事業      | 県民生活部          |
| 文化芸術の担い手づくり、支え手づくり | 子どもが文化芸術を体験する機会の提供           | ・愛知芸術文化センター及び県陶磁美術館での子ども向け参加型プログラムの実施<br>・あいちトリエンナーレ地域展開事業での子どもを対象とするプログラムの実施                                    | →<br>→                            | ・あいちトリエンナーレ 2016での「キッズトリエンナーレ」の開催 | 県民生活部<br>教育委員会 |
|                    | 新進芸術家の育成支援                   | ・アートフェスタ-愛知県高等学校総合文化祭-の開催  | →<br>アートフェスタ参加者数：<br>毎年 5,400 人   | →                                 | 県民生活部          |
|                    |                              | ・県美術館での中堅アーティストの発掘・支援及び個展の開催<br>・県陶磁美術館での若手芸術家の育成支援事業の実施<br>・愛知県芸術文化選奨（文化新人賞）の実施<br>・アーツ・チャレンジ（若手芸術家の企画募集・展示）の開催 | →<br>→<br>→                       | ・あいちトリエンナーレ 2016での新進芸術家を対象とした企画展示 | 県民生活部          |

| 取組・施策                             |                              | 実施計画（年度）  |      |   | 所管部局  |       |
|-----------------------------------|------------------------------|---|------|---|-------|-------|
|                                   |                              | 2014  | 2015 | 2016  |       |       |
| 文化芸術の担い手づくり、支え手づくり                | 愛知県立芸術大学における教育研究のさらなる充実      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新デザイン棟の整備</li> <li>・地域の文化芸術を担う人材や、国内外の第一線で活躍する芸術家の育成</li> </ul>             |      |   | 県民生活部 |       |
|                                   | アウトリーチ活動*の促進                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立芸術大学による愛知芸大芸術講座の開催</li> <li>・県立芸術大学サテライトギャラリーでの展示会の実施</li> </ul>          |      |   |       | 県民生活部 |
|                                   | アートマネージャー*の育成                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的な研修の実施</li> <li>・県立芸術大学におけるアートマネジメント教育の実施</li> </ul>                     |      |   |       |       |
| 県民、NPO、ボランティア、企業等が協働した多様な交流・創造の実現 | 愛知芸術文化センターや県陶磁美術館の事業展開における協働 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間団体、ボランティアと協働した事業の実施</li> <li>・館内スペースの提供を通して、芸術家や文化芸術団体の活躍の場を創出</li> </ul> |      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいちトリエンナーレ2016でのボランティアとの協働、文化芸術団体による公演</li> </ul> | 県民生活部 |       |

【あいちトリエンナーレ 2013】



ヤノペケンジ《サン・チャイルド No.2》（2011）  
愛知芸術文化センター photo：怡土鉄夫



学校へのアーティスト派遣



ボランティアによるガイドツアー

## 22 全国・世界に打ち出せるスポーツ大会の育成・招致

### <3か年の取組方向>

- 「マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知」や「新城ラリー」、「アイアンマン 70.3 セントレア知多・常滑ジャパン」などのスポーツ大会を全国、世界に打ち出せるよう、さらに育成していくとともに、トレイルランニングやウルトラマラソンなど、新たな大会の立ち上げを支援していく。また、「FIFAフットサルワールドカップ2020」の招致など、新たな大会の招致を進めていくとともに、「ラグビーワールドカップ2019」の豊田市への招致を支援していく。
- スポーツ大会の招致活動や育成活動などをワンストップで行う「スポーツコミッション」の設立に向けた取組を進めていく。
- スポーツを通じた地域活性化を図るため、練習会・合宿などの招致や、参加者・観戦者への当地域の魅力のPRなどに取り組んでいく。

### <具体的な取組・施策と実施計画>

| 取組・施策                |                        | 実施計画（年度）  |                   |                | 所管部局  |
|----------------------|------------------------|---|-------------------|----------------|-------|
|                      |                        | 2014  | 2015              | 2016           |       |
| スポーツ大会の育成・立ち上げ・招致の推進 | スポーツ大会の育成              | ・「マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知」の開催支援<br>・「新城ラリー」の開催支援<br>・「アイアンマン 70.3 セントレア知多・常滑ジャパン」の開催支援 |                   |                | 地域振興部 |
|                      | 新たなスポーツ大会の立ち上げ支援       | ・トレイルランニング大会の立ち上げ支援<br>・ウルトラマラソン大会の立ち上げ支援<br>・新たなスポーツ大会の立ち上げ支援の検討                 | ・開催支援<br>・開催支援    |                | 地域振興部 |
|                      | 新たなスポーツ大会の招致           | ・「FIFAフットサルワールドカップ2020」の招致<br>・「ラグビーワールドカップ2019」の豊田市への招致支援<br>・新たなスポーツ大会の招致の検討・開催 | ・開催準備支援           |                | 地域振興部 |
| スポーツ大会の招致・育成体制の充実    | スポーツコミッションの設立          | ・スポーツコミッションの設立検討、実験的運用  | ・スポーツコミッションの設立、運用 | ・スポーツコミッションの運用 | 地域振興部 |
| スポーツを通じた地域活性化        | 合宿などの招致や参加者・観戦者への地域のPR | ・練習会、合宿などの招致<br>・スポーツ大会会場等における地域の魅力のPR活動の実施                                       |                   |                | 地域振興部 |

【全国・世界に打ち出せるスポーツ大会】



Finisher Pix.com

アイアンマン 70.3 セントレア  
知多・常滑ジャパン



((株) 中日新聞社提供)

マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知

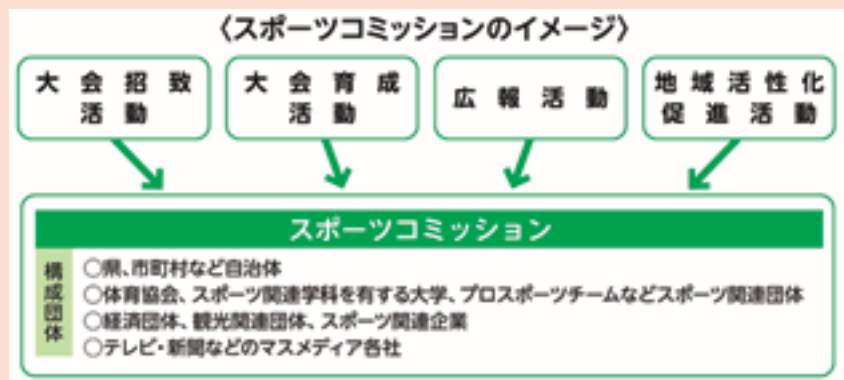


新城ラリー

＜コラム＞スポーツコミッションの設立に向けて

スポーツコミッションは、スポーツ大会や合宿を招致したり、育成したりすることにより、交流人口を増やすなど、地域活性化の推進エンジンとなる組織です。米国のインディアナポリス市がその先駆例とされており、近年では日本国内でも、佐賀県やさいたま市などで設立されています。

地域の活性化をめざして、大きなスポーツ大会の招致合戦が激しくなるなか、自治体のほかにも、スポーツ関連団体や経済界、マスメディアなどが参画し、地域が一体となった取組を進めるスポーツコミッションの役割に注目が集まっています。全国・世界に打ち出せるスポーツ大会の育成・招致に取り組む本県でも、2015年度の設立に向けて検討を進めています。



## 23 地域魅力の磨き上げ・観光客の誘致

### (1) 産業観光・武将観光の推進

#### <3か年の取組方向>

- 産業観光について、関連の施設や史跡を巡る観光ルートの開発支援や「愛知・岐阜・三重産業観光スタンプラリー」など、近隣県と連携したイベントの開催などの取組を進めていく。
- 武将観光について、「あいち戦国姫隊」によるPR活動や、県内外の武将や甲冑をテーマに活動する団体・武将隊が参加する「あいち合戦ワールド」の開催、名古屋城本丸御殿の復元の支援などの取組を進めていく。

#### <具体的な取組・施策と実施計画>

| 取組・施策   |   | 実施計画（年度）  |      |      | 所管部局  |
|---------|---|---|------|------|-------|
|         |   | 2014  | 2015 | 2016 |       |
| 産業観光の推進 | 関連の施設や史跡を巡る観光ルートの開発支援                         | ・地域の観光団体等が提案するツアー造成、イベント開催等に対する支援                   | →    |      | 産業労働部 |
|         | 各種イベント、メディアを活用したPR活動や近隣県やゆかりのある地域と連携したイベントの開催 | ・「愛知・岐阜・三重産業観光スタンプラリー」の実施<br>・「産業観光推進懇談会（AMIC）」への参加 | →    | →    | 産業労働部 |
| 武将観光の推進 | 関連の施設や史跡を巡る観光ルートの開発支援                         | ・地域の観光団体等が提案するツアー造成、イベント開催等に対する支援                   | →    |      | 産業労働部 |
|         | 各種イベント、メディアを活用したPR活動や近隣県やゆかりのある地域と連携したイベントの開催 | ・あいち合戦ワールドの開催、あいち戦国姫隊によるPR活動の実施<br>・名古屋まつりの開催支援     | →    | →    | 産業労働部 |
|         | 観光拠点の整備                                       | ・名古屋城本丸御殿の復元の支援                                     | →    |      | 産業労働部 |

#### 【産業観光】



産業技術記念館

#### 【武将観光】



あいち戦国姫隊

## (2) 地域独自の魅力創造・発信

### <3か年の取組方向>

- 愛知県民俗芸能大会や愛知県陶磁美術館における企画展の開催などを通じ、愛知の伝統文化の魅力を発信するほか、歴史的建造物や街並みの保存・再生・活用を図っていく。また、「なごやめし」を地域ブランドとして推進し、戦略的なPR手法等について検討するとともに、2015年のミラノ国際博覧会において広くPRしていく。さらに、新たに注目を集めるようになったクール・ジャパンのコンテンツについて、「愛知ほぷかる聖地化計画」の推進や、「世界コスプレサミット」の開催支援などを通じた情報発信に取り組んでいく。
- 愛・地球博10周年にあたる2015年に「全国都市緑化あいちフェア」を愛・地球博記念公園において開催していく。
- 国の登録有形文化財である県庁本庁舎の公開イベントの充実や、愛・地球博記念公園等でのイベントの開催など、県有施設を生かした魅力の発信を図っていく。

### <具体的な取組・施策と実施計画>

| 取組・施策                 |  | 実施計画（年度）  |  |      | 所管部局                  |
|-----------------------|--|---|--|------|-----------------------|
|                       |  | 2014  | 2015   | 2016 |                       |
| 地域ブランドの向上・効果的な情報発信・PR | 愛知の伝統文化の情報発信                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県民俗芸能大会の開催</li> <li>・伝統文化出張講座の開催</li> <li>・愛知の伝統文化の魅力を発信するイベントの実施</li> <li>・県陶磁美術館での貴重な資料の収集・保存、企画展等の開催</li> </ul>                  | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">来館者数: 年 10 万人</div>                    |      | 県民生活部<br>教育委員会        |
|                       | 歴史的建造物や街並みの保存・再生・活用                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいちヘリテージマネージャー*の養成や市町村への助言・指導による歴史的建造物等の保存の推進</li> <li>・東海道の旧宿場を活用したスタンプラリーの開催等の観光振興の推進</li> <li>・市町村や地元活動団体を横に繋ぐネットワークづくり</li> </ul> |  |      | 産業労働部<br>建設部<br>教育委員会 |
|                       | 「なごやめし」の地域ブランドの推進                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・なごやめしPR懇談会の開催によるPR手法等の検討</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・懇談会の検討を踏まえた取組の推進</li> <li>・ミラノ国際博覧会でのPR</li> </ul> |      | 産業労働部                 |
|                       | ミラノ国際博覧会での情報発信                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・出展に関する基本計画・運営計画の策定</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミラノ博でのステージイベント、ワークショップ等の開催</li> </ul>              |      | 産業労働部                 |
|                       | クール・ジャパンのコンテンツの情報発信                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSなどを活用し、PRキャラクターを通じたポップカルチャーの情報発信</li> <li>・「愛知ほぷかる聖地化計画」の推進</li> <li>・「世界コスプレサミット」の開催支援</li> </ul>                                 |  |      | 地域振興部<br>産業労働部        |
|                       | 愛知県体育館でのピンポン外交記念モニュメントの設置              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピンポン外交の意義を次代に継承するモニュメントの設置の検討</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討成果を踏まえた取組の推進</li> </ul>                          |      | 地域振興部                 |
|                       | 本県の魅力の情報発信・PR戦略、シビック・プライド*の取組の促進に向けた検討 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的なブランド戦略やメディアを活用した広報手法等の検討</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討成果を踏まえた取組の推進</li> </ul>                          |      | 知事政策局<br>関係部局         |

| 取組・施策          |                  | 実施計画（年度）   |                              |      | 所管部局 |
|----------------|------------------|--|------------------------------|------|------|
|                |                  | 2014   | 2015                         | 2016 |      |
| 愛知万博を記念した魅力の発信 | 全国都市緑化あいちフェアの開催  | ・愛・地球博記念公園における「全国都市緑化あいちフェア」の開催準備                            | ・フェア開催<br>フェア全体の入場者数:100万人以上 |      | 建設部  |
|                | 県庁本庁舎の公開イベントの充実等 | ・公開イベントの開催<br>・重要文化財指定に向けた取組の推進                              |                              |      | 総務部  |
| 県有施設を生かした魅力の発信 | 県営公園での取組の推進      | ・愛・地球博記念公園の整備  |                              |      | 建設部  |
|                |                  | ・愛・地球博記念イベント「モリコロパーク春まつり・秋まつり」の実施<br>・新城総合公園における「新城ラリー」の開催支援 | 野外音楽施設<br>供用予定               |      |      |

【愛知ぼぷかる聖地化計画のキャラクター】



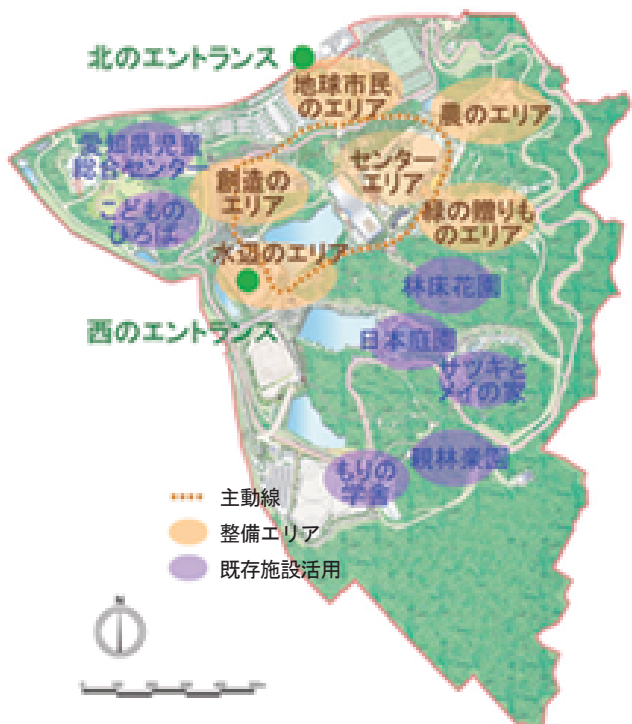
リノモたん(左) ぼぷかる(中) エネミィ(右)

【愛知県本庁舎公開イベント】



【全国都市緑化あいちフェアの概要】

- テーマ  
緑のある暮らしの明日を愛知から  
【花を愛し、緑のチカラを知る  
全国都市緑化 愛・知 フェア】
- 基本方針
  - (1) 既存ストックの魅力を活用するフェア  
～愛知万博からの10年を振り返り、未来につなぐ～
  - (2) みどりのチカラを体感するフェア  
～みどりのチカラを知り、そのチカラにワクワク、ドキドキする～
  - (3) 協働をエンジンとするフェア  
～県民が大活躍する舞台となる～
  - (4) 愛知県ならではのフェア  
～アイチにとことんこだわる～
- 開催期間  
2015年9月12日～11月8日（58日間）
- 会場  
メイン会場は、愛・地球博記念公園  
公園や花の名所などをサテライト会場として位置付け、全県展開を図る。
- 目標入場者数  
フェア全体で100万人以上（サテライト会場含む）
- 公式キャラクター：緑化特別大使  
モリゾー、キッコロ



### (3) 広域観光の推進

#### <3か年の取組方向>

- 広域観光の推進に向け、中部広域観光推進協議会などと連携した「昇龍道プロジェクト」をはじめ、県域を越えた広域的な視点に立ったテーマ性やストーリー性を持った観光ルートの開発を進めるとともに、アジア諸国をターゲットとして、経済界や観光関係団体と連携したトップセールスや海外の観光関係者を招請したPR事業を実施していく。

#### <具体的な取組・施策と実施計画>

| 取組・施策   |                               | 実施計画（年度）   |      |      | 所管部局  |
|---------|-------------------------------|--|------|------|-------|
|         |                               | 2014   | 2015 | 2016 |       |
| 広域観光の推進 | テーマ性やストーリー性を持った観光ルートの開発       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中部広域観光推進協議会などと連携した「昇龍道プロジェクト」などの推進</li> <li>・産業観光・武将観光の推進</li> </ul> |      |      | 産業労働部 |
|         | アジア諸国をターゲットとしたトップセールスやPR事業の実施 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済界や観光関係団体と連携したトップセールスの実施</li> <li>・海外の観光関係者を招請したPR事業の実施</li> </ul>  |      |      |       |

### (4) 誘客力、おもてなしの力の向上

#### <3か年の取組方向>

- 県観光協会をはじめ観光関係団体、市町村等と連携した観光プロモーションなどを展開し、地域が一体となった誘客を図っていく。
- おもてなしの機運の醸成を図るため、行政や観光関係団体、地域住民団体などが参加する「おもてなし愛知県民会議」を開催するとともに、「産業観光あないびと育成研修会」などの活動を通じて観光ボランティアガイドの育成を進めていく。
- 鉄道機関や観光施設の多言語表示の促進や中部国際空港における観光・交通案内の充実などにより、観光客の利便性向上を図っていく。

#### <具体的な取組・施策と実施計画>

| 取組・施策      |                            | 実施計画（年度）  |      |      | 所管部局           |
|------------|----------------------------|---|------|------|----------------|
|            |                            | 2014  | 2015 | 2016 |                |
| 誘客力の向上     | 市町村などと連携した観光展や観光プロモーションの展開 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光説明会の開催</li> <li>・観光パンフレット等の作成</li> <li>・地域の観光団体等が提案するツアー造成、イベント開催等に対する支援</li> <li>・名古屋市との連携による観光プロモーションの実施</li> </ul> |      |      | 産業労働部          |
| おもてなしの機運醸成 | 県民参加によるおもてなしの推進            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おもてなし愛知県民会議」の開催</li> <li>・「産業観光あないびと育成研修会」の実施による観光ボランティアガイドの育成</li> </ul>  |      |      | 産業労働部          |
| 観光客の利便性向上  | 観光・交通案内等の充実                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセス情報の多言語化などを鉄道会社等に働きかけ</li> </ul>   |      |      | 産業労働部          |
|            | インターネットに接続する環境整備           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・無線LANの整備・普及の促進</li> </ul>   |      |      | 地域振興部<br>産業労働部 |



## 24 MICEの戦略的な誘致・開催

### <3か年の取組方向>

- 2014年の「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」、「技能五輪全国大会・全国アビリンピック」を支援・開催していくとともに、2015年の「全国都市緑化あいちフェア」や2016年の「あいちトリエンナーレ2016」などの大規模イベントを継続的に開催していく。また、MICE\*の誘致・開催に向け、国の「MICEマーケティング戦略高度化事業」に名古屋市とともに参加し、マーケティング戦略を策定・推進するとともに、MICEの受入環境の整備を図るため、MICE地域連携懇談会の開催など、誘致に関する地域内の連携を強化していく。

### <具体的な取組・施策と実施計画>

| 取組・施策      |                               | 実施計画（年度）   |   |   | 所管部局                         |
|------------|-------------------------------|--|---|---|------------------------------|
|            |                               | 2014   | 2015  | 2016  |                              |
| MICEの誘致・開催 | MICEの開催・支援                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議」（11月10日～13日）の開催支援</li> <li>「技能五輪全国大会」（11月28日～12月1日）・「全国アビリンピック」（11月21日～23日）の開催</li> </ul> <p>大会の来場者数:18万人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メッセナゴヤの開催支援</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>「全国都市緑化あいちフェア」の開催</li> </ul> <p>フェア全体の入場者数:100万人以上</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>「あいちトリエンナーレ2016」の開催</li> </ul> | 県民生活部<br>環境部<br>産業労働部<br>建設部 |
|            | ESDユネスコ世界会議、技能五輪に続くMICEの誘致・開催 | <ul style="list-style-type: none"> <li>「MICEマーケティング戦略高度化事業」への参加</li> <li>国際的なMICE見本市でのプロモーション活動の実施</li> <li>政府・省庁関係の国際会議等の情報の収集</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>マーケティング戦略の推進</li> </ul>                                |   | 産業労働部                        |
|            | MICEの受入環境の整備                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>MICE主催者に対する開催支援</li> <li>MICE地域連携懇談会の開催</li> </ul> <p>中大型会議の開催件数:毎年20件以上</p>  |   |   | 産業労働部                        |

### 【近年開催されたMICE】



第29回宇宙技術および科学の国際シンポジウム  
(2013年6月)



第8回ご当地グルメでまちおこしの祭典！  
B-1グランプリ in 豊川 (2013年11月)

【持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議の概要】

|      |   |
|------|---|
| 主 催  | 国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）、日本政府                               |
| 開催時期 | 2014年11月10日～12日 閣僚級会合、全体会合等<br>11月13日 フォローアップ会合       |
| 会 場  | 名古屋国際会議場（名古屋市熱田区）                                     |
| 参加規模 | 国内外の閣僚、政府関係者など約1,000人を含む数千人規模の参加を想定                   |
| 内 容  | 「国連ESDの10年（2005年～2014年）」の活動を振り返るとともに、2014年以降の方策を議論する。 |



開催1年前イベントオープニングセレモニー（2013年9月）



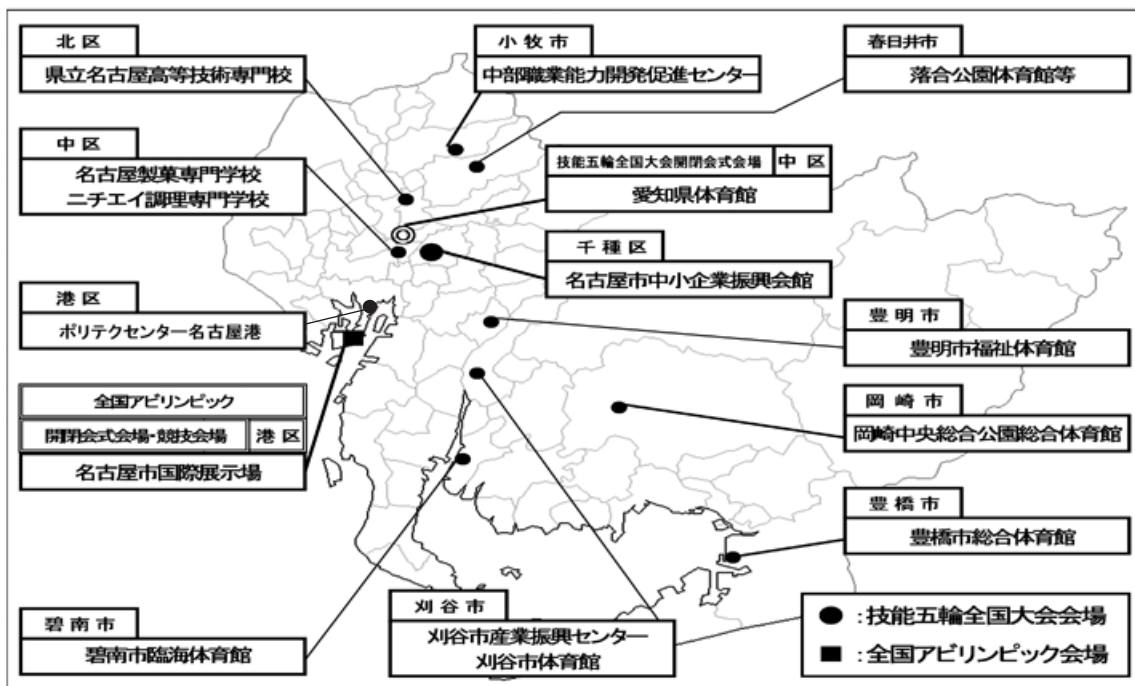
第37回ユネスコ総会（フランス）における開催地のPR（2013年11月）



【技能五輪全国大会・全国アビリンピックの概要】

|      | 技能五輪全国大会                                 | 全国アビリンピック               |
|------|--|-------------------------|
| 主 催  | 厚生労働省、中央職業能力開発協会、愛知県                     | （独）高齢・障害・求職者雇用支援機構、愛知県  |
| 開催時期 | 2014年11月28日～12月1日                        | 2014年11月21日～23日         |
| 会 場  | 名古屋市中企業振興会館 他<br>（県内8市13会場）              | 名古屋市国際展示場               |
| 競技職種 | 機械組立て、旋盤等41職種                            | 機械CAD、パソコン組立等24種目       |
| 参加者数 | 約3,000人（役員・関係者含む）                        | 約1,500人（役員・関係者含む）       |
| 来場者数 | 目標：18万人以上（両大会の延べ数：選手、関係者、見学者等含む）         |                         |
| 内 容  | 特定の技能を身につけた満23歳以下の青年技能者による技能レベルの日本一を競う大会 | 満15歳以上の障害のある方々による技能競技大会 |

《会場配置図》



## 25 東京オリンピックの開催やリニア開業を見据えた観光振興等の検討

### <3か年の取組方向>

- 2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据えつつ、「あいち観光戦略（仮称）」を2015年度に策定し、戦略的な観光振興の取組を進めていくとともに、2027年度のリニア中央新幹線の開業を見据え、市町村等と連携し、地域の魅力発掘・観光資源化について調査・検討を進めていく。また、FIFAフットサルワールドカップ2020の招致をはじめ、我が国が世界的な注目を集める2020年、2027年をターゲットとした愛知らしいイベント・コンベンションの開催・誘致について検討していく。

### <具体的な取組・施策と実施計画>

| 取組・施策                          |  | 実施計画（年度）  |                 |              | 所管部局           |
|--------------------------------|--|---|-----------------|--------------|----------------|
|                                |  | 2014  | 2015            | 2016         |                |
| 東京オリンピックの開催やリニア開業を見据えた観光振興等の検討 | 東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据えた観光振興等の検討           | ・あいち観光戦略（仮称）の検討                                 | ・あいち観光戦略（仮称）の策定 | ・戦略に基づく取組の推進 | 産業労働部          |
|                                | リニア開業を見据えた観光振興等の検討                             | ・市町村等と連携したリニアインパクトを見据えた地域の魅力発掘・観光資源化についての調査・検討  |                 |              | 地域振興部<br>産業労働部 |
|                                | 2020年、2027年をターゲットとした愛知らしいイベント・コンベンションの開催・誘致の検討 | ・FIFAフットサルワールドカップ2020の招致<br>・愛知らしいイベントの開催・誘致の検討 |                 |              | 地域振興部<br>産業労働部 |

### 【2020年東京オリンピック・パラリンピックの概要】

|      |                 |                 |
|------|-----------------|-----------------|
| 正式名称 | 第32回オリンピック競技大会  | 第16回パラリンピック競技大会 |
| 開催期間 | 2020年7月24日～8月9日 | 2020年8月25日～9月6日 |
| 競技数  | 28競技            | 22競技            |

### 【FIFAフットサルワールドカップ2020招致活動（2014年4月）】

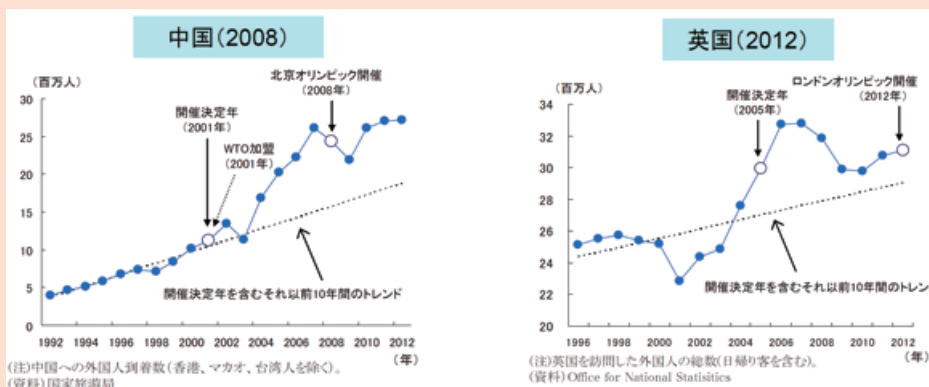
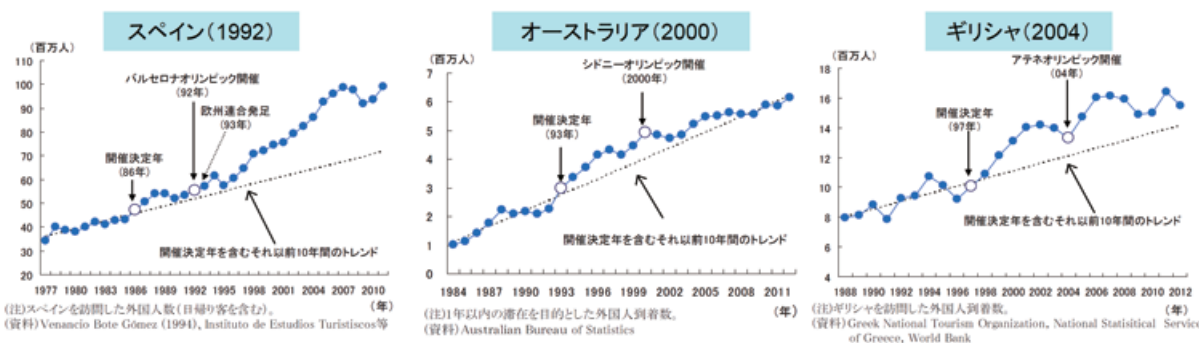


### ＜コラム＞東京オリンピックを生かした訪日外国人旅行者の獲得に向けて

訪日外国人旅行者は、円安やビザ発給要件の緩和などを追い風として、2013年に初めて1,000万人を超えました。国は、東京オリンピックが開催される2020年に、現在の2倍となる2,000万人を目標としています。過去のオリンピック開催国では、開催決定後から外国人旅行者が大幅に増加し、開催後もその効果が継続しているとの調査結果もあり、今後、訪日外国人旅行者数が大きく増加していくことが期待されます。

本県においても、こうした絶好の機会を生かし、戦略的に魅力の発信や観光振興を進めていくことが必要です。愛知には、山車からくりなどの伝統文化や三英傑に代表される武将文化、さらには、「なごやめし」をはじめとする食文化など、他にはない独自の魅力があります。

そこで、本県では、新たに「あいち観光戦略（仮称）」を策定し、重点的・戦略的な観光振興を図っていくこととしています。あわせて、2016年の「あいちトリエンナーレ」など、全国的・世界的な情報発信力のあるイベントを継続的に開催するとともに、「FIFAフットサルワールドカップ2020」の招致をはじめ、愛知らしいイベント・コンベンションの開催・誘致を進めていきます。



オリンピック・パラリンピック開催決定後のインバウンド観光客数の傾向 (出典：みずほ総合研究所(株))